令和４年４月２６日
担当：地域振興部定住推進課
２４－２１１１内線４７１

５月１日から地域おこし協力隊が３名着任します

花巻市では、都市地域の意欲ある人材を積極的に受け入れ「イーハトーブ地域おこしプロジェクトチーム」（地域おこし協力隊）として地域の活性化に取り組んでいただくため、隊員の募集を行ってきました。令和４年度は４名が着任予定であり、４月１日付で着任した１名に続いて、５月１日付で新たに３名が着任します。

「赤津　有美（あかつ　ゆみ）」さんは、地域振興部定住推進課に着任し、自由テーマとして自ら練り上げたテーマである「成島和紙を中心とした花巻伝統工芸における新商品の企画製作」に取り組んでいただきます。
「平川 優（ひらかわ ゆう）」さんは、同じく地域振興部定住推進課に着任し、自由テーマとして自ら練り上げたテーマである「伝統工芸分野におけるシティプロモーション」に取り組んでいただきます。
「森川　沙紀（もりかわ　さき）」さんは、商工観光部観光課に着任し、市が募集した観光分野のテーマに関連して自ら練り上げたテーマである「学びの場を通した地域の繋がりを作る。国内外の文化交流を推進する。」に取り組んでいただきます。

赤津　有美さんのプロフィール

氏　　名	赤津　有美（あかつ　ゆみ）
着任年月日	令和４年５月１日
前　住　所	東京都練馬区
着任地域	花巻全域
活動テーマ	成島和紙を中心とした花巻伝統工芸における新商品の企画製作
花巻での活動への意気込み	学生時代にはアート関連を学び、約20年間エンターテインメント業界で物語を創る仕事に携わってきました。そして、「いつかは物語が息づく土地に移住したい」「生涯現役でいられる仕事をしたい」という想いを実現に移すべく、かつて新緑の季節に一人旅をして感動した花巻の地域おこし協力隊応募を決めました。 ずっと憧れを持っていた伝統工芸、中でも和紙を中心に時代を踏まえた新しい商品開発を手掛けたいと考えています。これから花巻の一員として精一杯貢献できるように頑張ってまいります。皆様、よろしくお願いいたします！

平川 優さんのプロフィール

氏　　名	平川 優（ひらかわ ゆう）
着任年月日	令和４年５月１日
前　住　所	神奈川県厚木市
着任地域	花巻全域
活動テーマ	伝統工芸分野におけるシティプロモーション
花巻での活動への意気込み	かつて祖父母の家があった花巻市で、子育てをしながら、地域おこし活動に取り組んでみたいと思い、地域おこし協力隊員を志望し、着任することとなりました。 子供の頃から大好きだった鹿踊りや子供の時にはあまり触れたことの無かった神楽、花巻の伝統工芸の魅力について、「観光」や「教育」の視点から、市内外の方々に広く知っていただけるよう活動するとともに、鹿踊りや神楽、伝統工芸を未来に繋いでいく活動をしたいと考えています。 前職は、音楽教室でバイオリンを教えたり、演奏したり、子供からご年配の方々と心を通わせる活動をしてきました。その経験を活かし、世代を超えた繋がりづくりが出来る場所づくりや、子育て中の経験を生かし、活動における母親目線の心配りが出来たらと思います。 活動を通じて、老若男女、あらゆる人が輝けるまちづくりに貢献したいと思います。

森川　沙紀さんのプロフィール

氏　　名	森川　沙紀（もりかわ　さき）
着任年月日	令和４年５月１日
前　住　所	大阪府八尾市
着任地域	花巻全域
活動テーマ	学びの場を通した地域の繋がりを作る。国内外の文化交流を推進する。
花巻での活動への意気込み	大学の時、岩手出身の友人に花巻を案内してもらい自然豊かな花巻が大好きになりました。いつか花巻に移住したいと思い15年、ようやく夢が叶いました。 大学卒業後、アメリカに4年間留学し、帰国後は日本語教師の資格をとり、日本語学校で留学生に教えました。 このような経験を生かして、地域おこし協力隊として多様な学びの場を作りたいと思っています。 また、以前主人の仕事で沖縄に一年住んでいました。育児の合間に三線を習い、花巻でもオンラインでレッスンを続ける予定です。花巻と沖縄で郷土芸能を通した文化交流なども企画したいです。

▶辞令交付式　　令和４年５月２日（月）９：００～　市役所本庁舎応接室

《隊員募集について》

今回の隊員募集は、市が開設したオンラインサロン「花巻ＪＡＭセッション」へ参加していただく中で、隊員募集を行ったものです。

このオンラインサロンは、市民と移住希望者等が参加し、花巻の魅力の再認識や地域との関わり方のイメージを持つことを目的とし、花巻の地域資源活用のアイディアを出し合うもので、令和３年度においては、「観光」「ぶどう農家候補」などの募集テーマを示した上で、令和３年９月から１２月までに延べ７回（事前説明会含む）開催し、延べ１０７名の方にご参加をいただきました。

その中で、様々な発想に触れ、花巻への理解を深めるとともに、隊員に興味を持っていただき、自らの活動テーマを練り上げたうえで、応募していただくこととなりました。

《その他》

○花巻市では、令和４年４月までに２１名の方が地域住民の方々と連携を図りながら活動に取り組んでおり、現在まで１７名の隊員が任期を終了し、１０名の方がそのまま市内に定住しております。
４月３０日現在の花巻市地域おこし協力隊は４名
（５月１日に赤津さん、平川さん、森川さんが着任し、同日時点では地域おこし協力隊は７名）

○地域おこし協力隊とは、都市地域から過疎地域等の条件不利地域に住民票を異動し、生活の拠点を移した者を、地方公共団体が「地域おこし協力隊員」として委嘱し、隊員は、一定期間、地域に居住して、地域ブランドや地場産品の開発・販売・PR等の地域おこし支援や、農林水産業への従事、住民生活の支援等の「地域協力活動」を行いながら、その地域への定住・定着を図る総務省の取り組みです。

※地域おこし協力隊制度の詳細は、総務省の地域おこし協力隊に関するサイトにてご確認ください。
http://www.soumu.go.jp/main_sosiki/jichi_gyousei/c-gyousei/02gyosei08_03000066.html

専用サイト